

発刊にあたって

教育長 中 沖 修



現代は、まさに情報化社会であり、多種多様な情報の中で私たちは、日々生活しています。最近とくに自然科学に関する情報が激増しておりますが、市民の方々の間でも必要にして、よりたしかな情報をとらえ、さらにその詳細を知り、あるいは、その情報が私たち郷土富山の自然や地域社会の中でどんな意味をもつかなどを理解したいという知的要求が高まってきております。

近来、科学の最先端をいく事柄についてだけでなく、身のまわりの自然についても関心の度合が高まってきているようです。また、科学的知識は情報として見聞するだけにとどまらず、実物を見たり、ふれたりして、十分調べてみたいという希望も強くなってきています。

富山市では、こうしたみなさん方の知的要求や自然への関心についての高まりに対応して、生涯学習の視点から、城南公園の北側に科学文化センターの建設を計画し、その準備を急いでいるところであります。科学文化センターの建設に当たって、富山市がめざしている「緑と文化のまちづくり」の一拠点となるように、また、自然と人間の営みのなかで築きあげてきた文化を支えている郷土の自然や風土とは何かを地域のみなさんと共にみつめ、よりよい科学文化のあり方を考えていきたいと願っています。

科学文化センターは、科学博物館を中核にしてさらに可能な範囲で幅広い文化活動をも併せ考え地域社会のみなさんに対して開かれた文化施設となるように計画を進めています。それには、山あり、川あり、海ありという富山の自然の特色を生かした地方色豊かなものにつくりあげていきたいと考えているところであります。

建設準備に当たって、現在、資料収集、調査研究、普及教育などの必要かつ可能なものについては、すでに活動を始めております。

この「とやまと自然」創刊号も普及教育活動の一つとしてスタートしたものであります。富山の自然の紹介や、富山と自然のかかわり、あるいは富山の自然の見方、接し方をわかりやすく紹介し、親しみやすいものに本誌を育てていきたいと願っていますので温かいご指導ご支援をいただけることを祈念して発刊のことばと致します。

~~~~~ 建設準備事務局の主な仕事と活動 ~~~~~

1. 建設準備：建物の建設準備のほか、自然史展示室、理工展示室、プラネタリウム室、特別展示室などの展示企画や運営の準備をします。
2. 資料収集活動：展示、調査研究、普及教育等を行うために必要な資料を集めます。質のよい資料を意欲的に集め、適正な環境を保つよう設備された収蔵庫に保管し、いつでも役立てるようにします。
3. 調査・研究活動：私たちのまわりの自然のありさまを明らかにするとともに、その成果を広く展示や普及教育活動に生かします。
4. 普及教育活動：資料収集、調査研究の成果をもとにして科学に関する質問の回答や野外活動および科学教室などを行います。また普及雑誌やパンフレットなどを発行します。